

深澤晟雄氏胸像・「いのちの灯」記念碑移転式 西和賀地域医療シンポジウム開催

ご案内

主催:NPO法人 深澤晟雄の会
後援:西和賀町 岩手県中部保健所
日時:平成22年10月31日(日)

- ・PM1時30分～2時
晟雄氏胸像・「いのちの灯」記念碑移転式
(雨の場合 沢内バーデンで行う)
- ・PM2時30分～4時30分
西和賀地域医療シンポジウム
(沢内バーデン)

<シンポジウムの内容>

旧沢内村の「生命尊重」の理念を引き継ぎながら高齢社会における地域医療や介護の状況や課題について理解を深め、今、何が必要なのか、全国的な医師不足の中で、医師に定着していただき地域包括医療に参加していただくためには、どうすればいいのかの提言をいただきながら、これからの地域医療のあり方を考えるものです。

口頭より当NPOの活動には御理解と御支援を頂き心より感謝申し上げます。さて、来る十月三十一日(日)に胸像・「いのちの灯」記念碑の移転式、西和賀地域医療シンポジウムを開催いたしますので、どなた様もご自由に参加して下さいようお願い申し上げます。

これからの西和賀の
地域医療をみんなで
考えてみませんか



晟雄氏胸像・「いのちの灯」記念碑移転式(資料館前)

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 町長挨拶
4. 経過報告
5. 胸像、モデル住宅(現資料館)
設置の回想(加藤邦夫元沢内病院長)
6. 深澤晟雄を讃える歌 独唱(外山光子)
7. 閉会



旧沢内病院

(終了後沢内バーデンのバスで
移動しますのでご利用下さい。)

西和賀地域医療シンポジウム(沢内バーデン)

・進行(コーディネーター)を中部保健所長の阿部裕行氏にお願いし、10分ほどのお話の後、進行していただく。

パネリスト 元沢内病院長 加藤邦夫氏
沢内病院長 鈴木紀行氏
沢内病院顧問 小山田恵氏
もりおか往診クリニック 岩井正勝氏
私たちの望む地域医療
(住民代表、老人クラブ、婦人会)

ディスカッション

懇親会 (シンポジウム終了後)
会費 3000円

10月31日より特別展示を開催！！

深澤晟雄資料館では1960年(昭和35年)全国で初めて65歳以上の医療費無料化を実施してから、今年で50年経過したことを記念し、未公開写真、昭和22年憲法解説の原稿(原物)などの特別展示を開催いたします。(お楽しみに！)

深澤晟雄の胸像

「村づくりの道しるべに」

「生命の尊重」が政治の基本である。との理念から、健康な村づくりのために半生をささげ、59歳という若さで亡くなった深澤氏の業績を記念して製作された胸像除幕式が深澤氏が亡くなった翌年昭和41年9月3日午前11時から沢内病院前で村内外からおよそ300人が列席して行われました。

氏の偉大な業績と深い人間愛を慕う有志により顕彰会が組織され、村内外から賛同者が集まり、寄付者は1,062名、寄付金は1,756,400円に達しました。胸像の製作者は盛岡短大教授吉川保正氏でブロンズ製です。台石は、みかげ石を礎石にして黒みかげ石に千田知事の書による「顕彰」という字が刻まれています。

顕彰会長 小田島常定氏のあいさつ

「ここに建てられた一基の像は、深澤晟雄氏の顕彰であると共に、六千村民の結集によって獲得した栄光の記念塔であり、道しるべでもあるのです。」

* 広報さわうち(昭和41年9月20日発行)からの抜粋 *



昭和41年9月3日胸像の除幕式



昭和41年9月のモデル住宅第一号(現資料館)と胸像



川舟の診療所

お知らせ

映画

『のちの山河』上映予定！

| | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 10 / 29 金 | 10 / 16 土 | 10 / 30 土 | 10 / 26 水 |
| セントラルホール | 土台市青葉区桜井薬局 | 土紫波町野村胡堂 あらえびす記念館 | 小ホール 釧路市市民文化会館 |

資料館に寄付金をいただきました。
ありがとうございます。

千葉県銚子市
戸石西郎様

◀ 県外 - 352人
岡山、北海道、大阪、宮城、東京、秋田、和歌山、神奈川、埼玉、山形、熊本、栃木、青森、福島、鳥取、京都、茨城

◀ 県内 - 210人
奥州市、一関市、金ヶ崎町、二戸市、盛岡市、北上市、宮古市、花巻市、陸前高田市、釜石市、遠野市、大船渡市、九戸村

◀ 町内 - 6人

9月の入館者は568人